

各農薬の気中濃度の最高値が測定された事例における航空防除実施後5日間の  
農薬気中濃度の推移及び平均気中濃度

(単位  $\mu\text{g}/\text{m}^3$ )

農 薬 名	当 日	1日後	2日後	3日後	4日後	平均中濃	検出限界
ダイアジノン (内)	1.08	ND	ND	ND	ND	0.25	0.08
ダイアジノン (150m)	0.7	ND	ND	ND	ND	0.22	0.2
ピリダフェンチオン (内)	0.13	ND	ND	ND	ND	0.046	0.05
ピリダフェンチオン(500m)	1.74	ND	ND	ND	ND	0.36	0.04
フェニトロチオン (内)	22	5.2	1.9	2.0	(1.47)	6.5	0.01
フェニトロチオン (100m)	9.3	0.06	0.06	0.03	ND	1.9	0.01
マラチオン (内)	2.4	0.12	0.01	ND	ND	0.51	0.01
マラチオン (100m)	2.2	0.10	0.04	ND	ND	0.47	0.01
フェノブカルブ (内)	58	ND	ND	ND	ND	12	2
フェノブカルブ (100m)	2.7	15	0.2	0.05	0.02	3.6	0.01
トリシクラゾール (内)	1.1	1.18	ND	ND	ND	0.47	0.03
トリシクラゾール (100m)	4.2	ND	ND	ND	ND	1.1	0.6
フサライド (内)	4.2	0.06	0.05	0.04	(0.04)	0.88	0.04
フサライド (60m)	7.72	ND	0.03	0.07	(0.05)	1.6	0.03~0.06
ブプロフェジン (内)	0.27	0.34	0.09	ND	ND	0.15	0.05
ブプロフェジン (200m)	0.66	ND	ND	0.06	ND	0.16	0.05
フルトラニル (内)	ND	0.1	ND	ND	ND	0.04	0.05
フルトラニル (50m)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05
メプロニル (内)	14.1	9.73	ND	ND	ND	4.8	0.05
メプロニル (50m)	24.3	27.3	0.18	ND	ND	10	0.05

- ・当日、1日後・・・等の値は、それぞれ散布当日、散布1日後・・・に測定された気中濃度の最高値を示す。
- ・(内)は散布区域内の測定を、(○○m)は散布区域との境界から○○mの散布区域外の地域での測定を表す。
- ・NDは検出限界の50%の値を用いて計算した。
- ・( )内の数値は、その日の実測値はなく、前後の測定から推定した値を表す。
- ・5日間の気中濃度の平均値は算術平均を用い、5日間の日最高値の和/5(日間)により求めた。
- ・散布区域内の散布中の測定値は、散布当日の最高値には含まなかった。
- ・フェニトロチオンの散布区域外については、散布当日に $9.7(\mu\text{g}/\text{m}^3)$ というデータがあるが、散布1日後以降のデータがなく、経時変化が不明のため、この表からは除外した。
- ・上記のフサライドの散布区域外の事例では、採取試料の量を日によって変えているため、検出限界が日によって異なっている。2日目のNDのときの検出限界は $0.04(\mu\text{g}/\text{m}^3)$ だった。